

# 2022年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年11月9日

上場会社名 アリアケジャパン株式会社

上場取引所 東

コード番号 2815 URL https://www.ariakejapan.com/

OTO OTCE HEEpo://www.dirtah

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)白川 直樹

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理室 部長 (氏名)藤田 和裕 TEL 03-3791-3301

四半期報告書提出予定日 2021年11月9日 配当支払開始予定日 2021年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無: 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 アナリスト向け

百万円未満切捨て

1. 2022年3月期第2四半期の連結業績(2021年4月1日~2021年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利:	益	経常利:	益	親会社株主に 四半期純	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第2四半期	25, 068	10. 6	5, 046	17. 7	5, 318	15. 3	3, 425	7. 6
2021年3月期第2四半期	22, 666	△10.9	4, 287	△21.6	4, 614	△18.0	3, 183	△16.7

(注)包括利益 2022年3月期第2四半期

5,384百万円 (68.1%)

2021年3月期第2四半期

3,203百万円 (△3.8%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第2四半期	107. 62	-
2021年3月期第2四半期	100. 05	_

# (2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期第2四半期	115, 441	102, 602	88. 2	3, 198. 01
2021年3月期	111, 681	98, 867	87. 9	3, 086. 18

(参考) 自己資本 2022年3月期第2四半期 101,855百万円 2021年3月期 98,203百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円 銭	円 銭	円銭	円銭	円 銭	
2021年3月期	_	20. 00	_	57. 00	77. 00	
2022年3月期	_	20. 00				
2022年3月期(予 想)				57. 00	77. 00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

### 3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	引益	経常和	引益	親会社株主 する当期		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	54, 300	9. 3	11, 800	17. 5	11, 800	10. 5	8, 100	11. 3	254. 55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

### ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 有

(注)詳細は、添付資料9頁「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
① ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

# (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2022年3月期2Q	32, 808, 683株	2021年3月期	32, 808, 683株
2022年3月期2Q	958, 933株	2021年3月期	988, 181株
2022年3月期2Q	31, 832, 720株	2021年3月期2Q	31, 820, 757株

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

# ○添付資料の目次

1.	1. 当四半期決算に関する定性的情報	 2
	(1) 経営成績に関する説明	 2
	(2) 財政状態に関する説明	 3
	(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	 3
2.	2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	 4
	(1)四半期連結貸借対照表	 4
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	 6
	四半期連結損益計算書	
	第2四半期連結累計期間	 6
	四半期連結包括利益計算書	
	第2四半期連結累計期間	 7
	(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	 8
	(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	 9
	(継続企業の前提に関する注記)	 9
	(会計方針の変更)	 9
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	 9
	(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	 9
	(セグメント情報等)	 9

### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による悪化影響が継続するなか、ワクチン接種が進んだことや各種政策の効果などもあり、持ち直しの動きがみられました。しかし、感染収束時期はいまだ不透明であり、予断を許さない状況が続きました。

このような状況下で、当社グループは「世界7極体制」を構築しているグローバルエンタープライズとして、また、天然調味料におけるリーディングカンパニーとして顧客ニーズを先取りし、全世界の既存事業の拡充と、新規事業の積極的な展開を図りつつ、「食の安全」「健康」「おいしさ」を追求してきました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、以下のとおりとなりました。

当社(アリアケジャパン(㈱)の売上高は、顧客第一の姿勢を貫いて拡販に努めましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により前年同期比7.5%増(1,353百万円増)の19,299百万円となりました。

次に連結子会社の売上高に関しましては、前年同期比22.2%増加しました。

なお、当社及び連結子会社の地域ごとの業績は以下のとおりです。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は25,068百万円となり、前年同期比で2,402百万円増加(10.6%増加)となりました。

営業利益につきましては、当社は売上高の大幅な増加に伴い前年同期比で528百万円増加(16.5%増加)の3,724百万円となりました。また、連結営業利益は5,046百万円で、前年同期比で759百万円の増加(17.7%増加)となりました。

当社の経常利益は、営業利益の増加に伴い前年同期比で505百万円の増加(13.6%増加)の4,216百万円となりました。

連結経常利益は、5.318百万円で前年同期比704百万円増加(15.3%増加)となりました。

また、当社の四半期純利益は、2,812百万円で前年同期比220百万円増加(8.5%増加)となりました。 親会社株主に帰属する四半期純利益は、3,425百万円で前年同期比242百万円増加(7.6%増加)となりました。

# ・売上高

(単位:億円)

	2021年3月期第2四半期	2020年3月期第2四半期	増 減
アリアケジャパン(株)	193. 0	179. 5	13. 5
アジア	36. 7	27. 7	9. 0
欧州	19. 6	18. 1	1.5
日 本	1.4	1.4	0.0
連結子会社計	57. 7	47. 2	10. 5
合 計	250. 7	226. 7	24. 0

### • 営業利益

(単位:億円)

	2021年3月期第2四半期	2020年3月期第2四半期	増減
アリアケジャパン㈱	37. 2	32. 0	5. 2
アジア	9. 0	6. 2	2.8
欧州	4. 2	4.6	△0. 4
日 本	0. 1	0.1	0.0
連結子会社計	13. 3	10.9	2. 4
合 計	50. 5	42. 9	7. 6

# (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ3,760百万円増加し、115,441百万円となりました。

負債は、主として未払法人税等の減少及び繰延税金負債の増加により、前連結会計年度末に比べ25百万円増加し、12,838百万円となりました。純資産は、前連結会計年度末に比べ3,735百万円増加し、102,602百万円となりました。

# (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、現時点では2021年5月13日開示の数値から変更ありません。

# 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

# (1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	54, 877, 790	57, 361, 243
受取手形及び売掛金	10, 363, 876	10, 076, 082
有価証券	5, 500, 000	6, 500, 000
商品及び製品	3, 576, 288	4, 009, 350
仕掛品	1, 104, 050	1, 260, 424
原材料及び貯蔵品	3, 211, 544	3, 690, 167
未収入金	9, 188	4, 508
その他	766, 339	700, 587
貸倒引当金	△1, 158	$\triangle 1, 164$
流動資産合計	79, 407, 920	83, 601, 199
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	22, 701, 250	23, 209, 099
減価償却累計額	$\triangle 13,526,976$	$\triangle$ 13, 968, 424
建物及び構築物(純額)	9, 174, 273	9, 240, 675
機械装置及び運搬具	25, 883, 368	26, 931, 879
減価償却累計額	$\triangle 20, 807, 568$	△21, 434, 441
機械装置及び運搬具(純額)	5, 075, 799	5, 497, 437
土地	4, 607, 350	4, 632, 031
リース資産	61, 924	101, 462
減価償却累計額	$\triangle 57,441$	$\triangle 62,359$
リース資産(純額)	4, 483	39, 102
建設仮勘定	961, 089	730, 285
その他	1, 257, 431	1, 336, 802
減価償却累計額	$\triangle 1,024,882$	$\triangle 1,080,894$
その他(純額)	232, 549	
有形固定資産合計		255, 907
	20, 055, 546	20, 395, 439
無形固定資産	001 140	001 455
のれん	261, 143	221, 455
その他	131, 454	126, 424
無形固定資産合計	392, 598	347, 880
投資その他の資産		
投資有価証券	10, 852, 886	10, 447, 214
長期貸付金	6, 793	6, 339
投資不動産(純額)	566, 932	264, 382
繰延税金資産	18, 102	16, 291
その他	380, 587	362, 983
貸倒引当金	△129	△129
投資その他の資産合計	11, 825, 173	11, 097, 082
固定資産合計	32, 273, 317	31, 840, 402
資産合計	111, 681, 238	115, 441, 601

(単位:千円)

		(単位:十円)
	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4, 451, 434	4, 580, 072
リース債務	3, 851	6, 713
未払法人税等	1, 904, 615	1, 681, 394
賞与引当金	274, 908	288, 465
役員賞与引当金	69, 700	_
その他	2, 243, 125	1, 910, 320
流動負債合計	8, 947, 635	8, 466, 967
固定負債		
リース債務	280	41, 496
繰延税金負債	2, 148, 022	2, 574, 995
役員退職慰労引当金	155, 446	84, 008
退職給付に係る負債	1, 331, 966	1, 436, 241
その他	230, 291	235, 051
固定負債合計	3, 866, 006	4, 371, 792
負債合計	12, 813, 642	12, 838, 760
純資産の部		
株主資本		
資本金	7, 095, 096	7, 095, 096
資本剰余金	7, 840, 343	7, 964, 413
利益剰余金	80, 348, 904	81, 960, 230
自己株式	△2, 100, 667	△2, 039, 356
株主資本合計	93, 183, 676	94, 980, 383
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4, 298, 161	5, 062, 202
為替換算調整勘定	725, 881	1, 850, 648
退職給付に係る調整累計額	△4, 036	△37, 353
その他の包括利益累計額合計	5, 020, 006	6, 875, 497
非支配株主持分	663, 912	746, 959
純資産合計	98, 867, 595	102, 602, 841
負債純資産合計	111, 681, 238	115, 441, 601
		· · · · ·

### (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円) 前第2四半期連結累計期間 当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 (自 2021年4月1日 至 2020年9月30日) 2021年9月30日) 売上高 22, 666, 571 25, 068, 965 売上原価 14, 958, 038 16, 426, 745 売上総利益 7, 708, 532 8, 642, 220 販売費及び一般管理費 3, 595, 615 3, 420, 975 営業利益 4, 287, 557 5, 046, 604 営業外収益 受取利息 22, 769 65, 413 受取配当金 78,609 67,882 受取家賃 17, 231 9,890 為替差益 122, 499 79, 364 その他 106, 203 57, 731 営業外収益合計 341, 486 286, 110 営業外費用 2,983 23 支払利息 賃貸収入原価 6,508 2,253 8, 207 その他 8,561 営業外費用合計 14,739 13, 799 経常利益 4, 614, 304 5, 318, 916 特別利益 固定資産売却益 17, 252 特別利益合計 17, 252 特別損失 役員退職慰労引当金繰入額 186, 396 特別損失合計 186, 396 税金等調整前四半期純利益 4, 614, 304 5, 149, 772 法人税等 1, 397, 222 1,673,022 四半期純利益 3, 217, 082 3, 476, 750 非支配株主に帰属する四半期純利益 50,878 33, 556 親会社株主に帰属する四半期純利益 3, 183, 525 3, 425, 872

# (四半期連結包括利益計算書) (第2四半期連結累計期間)

		(単位:千円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	3, 217, 082	3, 476, 750
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	407, 134	764, 041
為替換算調整勘定	△436 <b>,</b> 807	1, 176, 711
退職給付に係る調整額	15, 655	△33, 317
その他の包括利益合計	△14, 018	1, 907, 435
四半期包括利益	3, 203, 064	5, 384, 185
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3, 185, 708	5, 281, 363
非支配株主に係る四半期包括利益	17, 355	102, 822

# (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4, 614, 304	5, 149, 772
減価償却費	740, 411	837, 731
のれん償却額	45, 285	49, 212
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4, 812	△71, 437
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	24, 288	70, 882
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3, 149	10, 845
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	$\triangle$ 78, 400	△69, 700
受取利息及び受取配当金	$\triangle 144,023$	△90, 651
支払利息	23	2, 983
為替差損益 (△は益)	△127, 382	$\triangle 1,392$
売上債権の増減額(△は増加)	289, 200	435, 104
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△873, 471	△945, 541
仕入債務の増減額(△は減少)	△529, 484	225, 880
その他	△358, 270	△224, 788
小計	3, 610, 443	5, 378, 901
利息及び配当金の受取額	138, 871	89, 691
利息の支払額	△23	△2, 983
法人税等の還付額	1, 673, 328	_
法人税等の支払額	△244, 292	$\triangle 1,673,285$
営業活動によるキャッシュ・フロー	5, 178, 328	3, 792, 323
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の売却による収入	500, 000	3, 500, 000
固定資産の売却による収入	<u> </u>	319, 166
有形固定資産の取得による支出	△614, 490	△993, 360
無形固定資産の取得による支出	△699	$\triangle 1,625$
投資有価証券の取得による支出	△3, 957	△3, 004, 086
貸付けによる支出	△500	_
貸付金の回収による収入	1,095	1, 114
投資活動によるキャッシュ・フロー	△118, 552	△178, 791
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△802	$\triangle 1,279$
配当金の支払額	△1, 813, 611	△1, 813, 169
非支配株主への配当金の支払額	$\triangle$ 19, 266	$\triangle$ 19, 775
その他	△6, 043	△489
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1, 839, 723	△1, 834, 713
現金及び現金同等物に係る換算差額	△126, 391	704, 633
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3, 093, 660	2, 483, 452
現金及び現金同等物の期首残高	27, 904, 934	40, 877, 790
現金及び現金同等物の四半期末残高	30, 998, 595	43, 361, 243

### (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

#### (会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。これにより、「収益認識に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第30号 2021年3月26日)第98項に定める代替的な取り扱いを適用し、商品又は製品の国内の販売において、出荷時から当該商品又は製品の支配が顧客に移転される時までの期間が通常の期間である場合には、出荷時に収益を認識しております。また、顧客への商品の提供における当社の役割が代理人に該当する取引について、従来は顧客から受け取る対価の総額を収益として認識しておりましたが、顧客から受け取る額から商品の仕入先に支払う額を控除した純額で収益を認識する方法に変更しており、販売費及び一般管理費に計上しておりました販売手数料等の顧客に支払われる対価を取引価格から減額する方法に変更しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。ただし、収益認識会計基準第86項に定める方法を適用し、第1四半期連結会計期間の期首より前までに従前の取扱いに従ってほとんどすべての収益の額を認識した契約に、新たな会計方針を遡及適用しておりません。また、収益認識会計基準第86項また書き(1)に定める方法を適用し、第1四半期連結会計期間の期首より前までに行われた契約変更について、すべての契約変更を反映した後の契約条件に基づき、会計処理を行い、その累積的影響額を第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は433,668千円減少し、売上原価は333,850千円減少し、販売費及び一般管理費は99,292千円減少し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ524千円減少しております。また、利益剰余金の当期首残高は777千円減少しております。

また、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 2020年3月31日)第28-15項に定める経 過的な取扱いに従って、前第2四半期連結累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載し ておりません。

# (時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

### (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

### (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。 なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

### (セグメント情報等)

# 【セグメント情報】

当社グループは、天然調味料事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。